

～「誰もがキラめく鳥羽 海の恵みがつなぐ鳥羽」の実現に向けて～

地域共生社会・海のシリコンバレー・コンパクト+ネットワークなどの

“とばらしさ”の事業に取り組みます



TOBA

企画財政課財務係 ☎(25)1121

令和4年度の当初予算をお知らせします

総額203億7,550万円

令和4年度の当初予算が可決されましたのでお知らせします。

一般会計予算では1116億1000万円、前年度(※)に比べ2.1%(2億5000万円)の減となっております。

また、国民健康保険事業特別会計などの5つの特別会計予算は合計で70億2050万円、水道事業会計予算は17億4500万円、これらの会計を合わせた令和4年度当初予算総額は203億7550万円となります。

※令和3年度は市長選挙を控えていたため必要最低限の経費などを計上した骨格予算として編成したことから、肉付け予算となる令和3年度6月補正後の予算額と比較していません。

一般会計予算の概要

第六次鳥羽市総合計画に基づく次の「まちづくりの目指す姿」に重点を置いて予算計上をしたほか、人口が大きく減少すると言われている2040年を見据え、「とばらしさの「地域共生社会」を進めていくための費用や、新型コロナウイルス感染症の影響下にあっても市民生活の安

全安心を目的に、早期に活動を再開するための費用を計上しました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の下支えなどの施策については、今後のフェーズに応じて国の地方創生臨時交付金などを活用し、補正予算にて対応していきます。

まちづくりの目指す姿

- ① 出産・子育てを支え、学びと交流が活発に行われるまち
- ② 人が集い活力あふれるまち
- ③ 人と自然が調和した環境にやさしいまち
- ④ 誰もが生きがいをもち、安心して暮らせるまち
- ⑤ 行政改革大綱（効率的・効果的なまちづくりを進めるために）

令和4年度 鳥羽市予算

(単位:千円)

会計名	令和4年度	令和3年度 (6月補正後)	前年度比較	
			増減額	伸率(%)
一般会計	11,610,000	11,860,000	△ 250,000	△ 2.1
特別会計	国民健康保険事業	2,951,400	△ 51,400	△ 1.7
	介護保険事業	2,684,231	60,769	2.3
	定期航路事業	563,880	101,120	17.9
	特定環境保全公共下水道事業	165,000	0	0.0
	後期高齢者医療	548,000	△ 2,500	△ 0.5
	小計	6,912,511	107,989	1.6
企業会計	1,745,000	1,627,960	117,040	7.2
合計	20,375,500	20,400,471	△ 24,971	△ 0.1

## 市民一人当たりで計算すると ...

負担するお金	
市税	157,585 円

※市税約 27 億円を 3 月 31 日現在の人口 17,437 人で割ったものです。

使われるお金		
議会費	議会の運営など	7,732 円
総務費	市全般の管理事務など	146,590 円
民生費	高齢者福祉、児童福祉など	180,531 円
衛生費	保健衛生やごみ、し尿の処理など	83,183 円
農林水産業費	農林水産業の振興など	20,559 円
観光商工費	観光、商工業の振興など	15,223 円
土木費	道路、河川、都市計画など	41,796 円
消防費	消防、救急、救助など	30,965 円
教育費	小・中学校や幼稚園の整備など	45,482 円
公債費	市の借入金の返済	78,754 円
その他	災害復旧費用ほか	15,011 円
合計		665,826 円

※目的別の予算を、3 月 31 日現在の人口 17,437 人で割ったものです。

## 令和 4 年度予算額を家計簿にすると !!

令和 4 年度一般会計予算額をわかりやすくするため 3 万分の 1 に圧縮して家計の 1 か月分にしてみました。

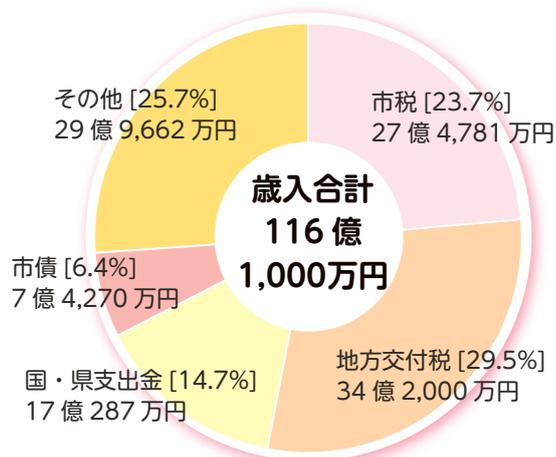
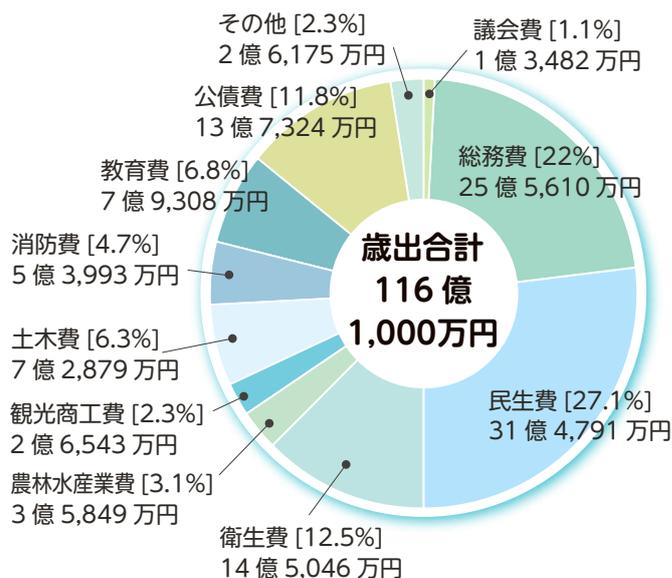
収入	
令和 4 年度一般会計予算	家計簿
市税などの自主財源	月収 (給料など)
51 億 6,043 万 2 千円	172,014 円
国・県支出金などの依存財源	親などからの援助
57 億 686 万 8 千円	190,229 円
市債などの借入金	借入などで賄っている額
7 億 4,270 万円	24,757 円
うち建設的な市債	うち住宅借入
4 億 4,270 万円	14,757 円
うち特例的な市債	うち生活借入
3 億円	10,000 円
<b>収入計</b>	<b>収入計</b>
116 億 1,000 万円	387,000 円

### 資産の状況

基金※	預貯金
21 億 2,866 万 6 千円	121,826 円

## 一般会計予算 116 億 1,000 万円

前年比 2.1% (2 億 5,000 万円) 減額



支出	
令和 4 年度一般会計予算	家計簿
公債費	借入の返済
13 億 7,324 万円	45,775 円
人件費	生活必需費
26 億 6,906 万 5 千円	88,969 円
扶助費	家族の医療費
12 億 6,337 万 2 千円	42,112 円
物件費など	光熱水費など
19 億 2,189 万 2 千円	64,063 円
投資的経費・維持補修	自宅の新築・増改築
7 億 7,527 万 6 千円	25,843 円
補助費など・出資金・貸付金	町内会費など
13 億 2,220 万 3 千円	44,073 円
繰出金	子どもなどへの仕送り
13 億 1,809 万円	43,936 円
積立金	貯金
9 億 6,686 万 2 千円	32,229 円
<b>支出計</b>	<b>支出計</b>
116 億 1,000 万円	387,000 円

市債残高※	借入残高
123 億 2,016 万 8 千円	705,097 円

※基金・市債は、前年度末見込額  
資産の状況については令和 4 年 3 月末時点の人口で市民一人当たり換算

# 令和4年度に取り組む主な事業を紹介します

※該当する事業費のみを抽出して記載しています。

## 目指す姿 出産・子育てを支え、学びと交流が活発に行われるまち

### 中学校管理業務

1,648万円

今後の中学校統合を見据え、鳥羽東中学校校舎の大規模改修工事に係る設計業務を実施するほか、給水施設や消火設備の更新を行います。



### 保育所運営事業

260万円

新型コロナウイルス感染症対策や事務の効率化として、保護者との双方向の連絡や書類などのデジタル化による保育士の負担軽減を図るために保育システムの試験導入を行います。



### 海洋教育推進事業

144万円

持続可能な海洋教育の推進を図ることを目指し、水産研究所や海の博物館などの市内における学習拠点や研究拠点、生産拠点を活用した学習を進めていきます。



### 生涯スポーツ振興事業

140万円

本市出身の山田<sup>まさる</sup>選手が東京2020オリンピック・フェンシング男子エベ団体で金メダルを獲得したことから、フェンシング競技の普及発展を図るフェンシング大会を開催します。また、競技性が高い大会だけでなく、だれもがフェンシング競技を楽しめるように、チャンバラフェンシングや車いすフェンシングなども合わせて開催する予定です。

### 移住相談支援事業

477万円

移住相談のワンストップ窓口の設置において、移住希望者の現地アテンドや個別の移住相談者に応じたサポート情報の提供などをさらに充実させるための受け入れ体制づくりを行います。

### 地域おこし協力隊事業（農業振興）

359万円

消費者が求める農作物の販路拡大や地域で生産された農作物の高付加価値化をテーマに加茂地区を拠点に農業振興活動を行う地域おこし協力隊を配置します。

## 政策体系 人が集い活力あふれるまち

### 観光振興推進事業

300万円

インバウンドのニーズが地域ならではの体験や経験かつサステナブルツーリズムへシフトするなか、アフターコロナを見据え、鳥羽の地域資源をSDGsの視点で情報発信するツールの作成を行います。



### 中小企業支援事業

211万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者などに対して、国や県、市の各種支援制度の申請に係る相談業務を行います。

### 農業振興地産地消促進事業

200万円

古くから海女や漁業者の保存食として重宝されてきたサツマイモ品種「兼六」の安定生産や加工品質維持を支援し、新商品の開発や販路の拡大を図ります。

### 水産研究所維持管理業務

130万円

本市の水産振興拠点として、黒のりなどの種苗生産や現地指導、漁場調査、研究を継続して行っていか、海洋教育の拠点施設として地域の子どもの視察や出張授業などを積極的に受け入れていきます。

### 旅行商品・プロモーション戦略事業

190万円

大学のゼミ合宿や研究者などの研究調査を支援し、まちの価値向上や地域課題の解決を目指します。

## 政策体系

# 人と自然が調和した環境にやさしいまち

### 空き家活用促進事業

688万円

年々増加する空き家などの対策として、利活用を促進するためのリフォーム補助金や家財処分に要する補助金の創設のほか、空き家などの発生予防に向けた啓発や相談会を開催します。



### 地方道路整備（交付金）事業

9,140万円

国の補助金を活用し、市道森崎村山線（船津町）などの道路改良工事や橋りょうの長寿命化を進めていきます。



## 政策体系

# 誰もが生きがいをもち、安心して暮らせるまち

### コミュニティセンター運営管理経費

1,085万円

桃取コミュニティセンターを土砂災害避難所に再指定するため、建物に影響を及ぼす恐れのある背後の急傾斜地をコンクリート壁に改良します。

### 建築物耐震化促進事業

559万円

空き家となった住宅の倒壊や隣接する建築物への被害防止、避難路の確保を目的に木造住宅空家除却補助金を支給するほか、離島地区の経済的負担を軽減するため、離島で実施する除却工事に対して海上運搬費を上乗せして助成します。

### 地域生活推進事業

237万円

引き続き商店の無い地域を対象に移動販売車を運行し、買い物弱者支援を行うほか、高齢者などのデジタル格差解消を図るため、スマートフォンの使い方教室を開催します。



### 地域共生社会推進事業

2,447万円

引き続きとばらしい「地域共生社会」の実現のため、多様な地域課題の解決に向けた事業展開を行っていくほか、地域課題やアイデアを実践するためのステップアップに対する支援を行います。

### 感染予防対策応援事業

150万円

引き続き新型コロナウイルス感染症が確認された事業所などの消毒作業に係る補助金を助成します。



### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

6,325万円

引き続き新型コロナウイルスワクチン接種を実施することで、新型コロナウイルス感染症の発症・重症化予防などに努めます。



## 目指す姿

# 行政改革大綱（効率的・効果的なまちづくりを進めるために）

### 政策推進・調整事業

1,229万円

2040年を見据え、活躍の場の創造や産業の生産性向上など新たなまちづくりの方向性を市民に伝えるため、地域共生社会に向けたプロモーションや地域ネットワークづくりを進めていきます。

### ふるさと納税推進事業

4億 3,782万円

引き続き特産品やポータルサイトの充実を検討し、寄附者の満足度の向上やPRに努め、新規窓口の開設などさらなる寄附の増額や財源確保に努めます。

